

# 循環型社会へ 着実な歩み

リサイクルの現実／家電・自動車・容器包装・食品・建設

| 3 R推進団体連絡会の第二次自主行動計画 |                  |
|----------------------|------------------|
| 項目                   | 2015年度のリサイクル目標数値 |
| ガラス瓶                 | リサイクル率70%以上      |
| ペットボトル               | リサイクル率85%以上を維持   |
| 紙製容器包装               | 回収率22%以上         |
| プラスチック製容器包装          | 収集率75%           |
| スチール缶                | リサイクル率85%以上を維持   |
| アルミ缶                 | リサイクル率90%以上を維持   |
| 飲料用紙容器               | 回収率50%以上         |
| 段ボール                 | 回収率95%以上を維持      |

## 容器包装

市町村から日本容器包装リサイクル協会に引き取られ、同協会が再商品化した10年度の実績は、ガラス瓶が前年度比1・6%増の32万2090トンだった。そのうち瓶原料

## 再商品化で有効利用

### 「トレイトトレ」手法も

に再生されたのが74・2%で同1%上昇した。ペットボトルは同3・2%減の15万3192トンが再商品化された。内訳は繊維が52・1%、シートが37・6%など。紙製容器包装は同10・5%増の2万7297トンが再商品化され、そのうち92・8%が製紙原料に使われた。プラスチック容器は同6・3%増の41万8681トン。このうち39・1%がプラスチック製品に、41・9%がコークス炉化学原料に有効利用された。ガラス瓶やペットボトルなど容器・包装に関連するリサイクル8団体で構成する「3R推進団体連絡会」は、11年3月に廃棄物の3R（リデュース、リユース、リサイクル）に関する第二次自主

## 食品

食品リサイクルも着実に進んでいる。農林水産省によると、食品廃棄物の発生量は年間11335

## 米とぎ汁から飼料 自給率向上に一役



万トン前後で推移している。リサイクル率は04年に50%超えると毎年上昇。食品リサイクル法で規定されている肥料・飼料、油脂製品、メタンなどの用途に限っても50%

家電、自動車、容器包装、食品、建設の各リサイクル制度が日本の資源循環を支えている。エコポイント制度や地上デジタル放送への完全移行に猛暑も加わり、2010年度の家電のリサイクル台数は過去最高を2年連続で更新した。自動車各社の再資源化率も向上。また、日本で培われたリサイクル技術は、家電リサイクル制度が始まった中国の資源循環型社会の形成にも生かされようとしている。製品の消費に伴って発生する容器や包装材では、業界団体が自主的に高いリサイクル目標を設定し、循環型社会のさらなる進展に努めている。食品廃棄物についてはリサイクル率が向上しており、生産工程で発生する食品廃棄物を商品化して有効利用する取り組みも始まっている。建設では東日本大震災による災害廃棄物（がれき）処理への適切な対応が望まれている。

## 家電

## リサイクル台数最高 国内工場、処理に追われる

環境省によると、家電リサイクル法に基づいた家電リサイクルの10年度実績は2770万台で、前年度比47・4%増となった。エアコン、テレビ、冷蔵庫・洗濯機、衣類乾燥機の回収

完全移行と、景気刺激策として始まった政府によるエコポイントが買い替えるを促し、廃棄されるCRT式が増えた。09年度から回収対象と

## 中国にも波及 法施行が追い風に

DOWエレクトロニクス（東京都千代田区）が実施している。家電リサイクル法に基づいた回収率は、09年度から回収対象と

## 再資源化進むASR 大手3社、軒並み高水準

自動車リサイクル法によるメーカー別の10年度実績をみると、トヨタ自動車の自動車破砕残さ（ASR）の引き取り率は97万台で、前年度比6・7%減。重量ベースでの再資源化率は85%で、前

## 自動車

## 震災がれき2500万トン 分別再生、塩害との戦い

## 建設

環境省が試算した東日本大震災による東北3県の災害廃棄物（がれき）は約2500万トン。8月末までに住居や避難所周辺から撤去するという復旧の第1ステップはクリアできる見通しにあるが、市町村の仮置き場に積み上げられたがれきは、仙台南で発生した震災廃棄物の処理に関する現場実証試験（6月）

**サーマルリサイクル、マテリアルリサイクルを推進します!!**

オールマイティにサポートする  
(株)リサイクル・リサイクルセンター(株)・(株)ダイテック・唐澤化学工業(株)

[リサイクルグループの業務内容]

1. 特別管理・産業廃棄物収集運搬業務
2. 産業廃棄物の再生処理業務(廃油・溶剤の再生、販売)
3. 処理再生プラントの製作・販売(洗浄機・回収装置の製造、販売、据付工事)
4. その他工業製品製造・販売、輸出事業

再生処理

産業廃棄物の発生 → 運搬 → 洗浄機 → 処理プラントの製作・販売 → 蒸留設備

ISO14001 認証取得  
ISO9001 認証取得

本 社：〒579-8004 東大阪市布市町2-1-40 TEL(072)980-1390(代) 岡山営業所：〒709-3723 岡山県久米郡美咲町境50-4 TEL(0868)68-0034(代)  
関東営業所：〒374-0055 群馬県館林市成島町1165 TEL(0276)72-0200(代) 九州営業所：〒839-0841 福岡県久留米市御井旗崎4-2-35 TEL(0942)41-4007(代)

<http://www.recyclegroup.co.jp/>

**二軸破碎機を開発** 金属スクラップ、ガレキ類、木材を強力破碎!

新発売

油圧式二軸破碎機 メガクラッシャー

**MEGA CRUSHER**

新開発した二軸強力モデルは、処理困難物の破碎を目的とし、破碎対象物は金属スクラップ、粗大ごみ、ガレキ類、廃木材等が対象です。主な特徴として、破碎負荷が高くなった場合にブースト装置（特許申請中）によりトルクをさらに高め、強力破碎を行う。また、負荷が低い場合には速度、圧力を制御し、消費電力を抑制しエコロジカルな設計にもなっております。標準の電動モータータイプの他に、可搬式のパワーユニットタイプ、自走式タイプの販売も行っております。

**ウエノテックス株式会社**

本 社 〒949-3298 新潟県上越市柿崎区柿崎7396-10  
TEL(025)536-2266(代) FAX(025)536-9836

お問い合わせ  
営業技術本部  
TEL.025-536-3097

■ 関東営業所 TEL(048)590-1481  
■ 鹿嶋営業所 TEL(080)5421-0609  
■ 関西営業所 TEL(080)6680-3051

URL <http://www.uenotex.co.jp> E-mail: [daihyo1@uenotex.co.jp](mailto:daihyo1@uenotex.co.jp)

鋼材の電子商取引  
営業マンの顔が見えるサイト  
[hanwa-steel.com](http://hanwa-steel.com)



FOOTWORK  
TEAMWORK  
NETWORKを活かして

阪和興業  
<http://www.hanwa.co.jp>